

科目区分：外国語科目（英語）

授業科目名	総合英語					学期	曜日	校時
英語名	Comprehensive English							
担当 教官名	橋本 高明	単位数	1 単位	必修 選択	必修	後期	金曜日	1 校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>この授業を履修し、合格点を取得するために、履修者が最低限修得しなくてはならない技能は、以下に示す言語技能について担当教官の評価基準で 60%以上の評点を得られるようになることである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 英語文中の構成素の文法的役割とそれらの間の修飾関係を正確に理解する。 2) 英語文構成素の文法的役割や修飾関係を正確に表現するメタ言語訳を作る。 3) メタ言語訳中の構成素の文法的役割や修飾関係を正確に表現する英語文を作る。 4) 英語文書の段落の要点を要約する。 5) 英語文書における各段落の役割と文書全体の構成を理解する。 <p>各週の授業では、自然科学に関わる平易な記事を読み、音読により発音演習し、記事の英文の構造を正確に理解して日本語を用いたメタ言語訳を行う。また、各段落の内容について英語 1 文で要約し、記事全体の構成を把握する。履修者は各週の記事、練習問題を必ず予習し、発表準備をして授業にのぞむこと。宿題、その他の提出物を遅れて提出することは認めない。授業には必ず辞書（英和または英英）教科書、筆記具を持参すること。</p>								
テキスト、教材等								
<p>Kruszelnicki, Karl. <i>Absolutely Fabulous Moments in Science</i>. Tokyo: Nan'un-do, 2000. 参考書：小野経男『チャート式新英文法』東京：数研出版，1990。 豊永彰『英文法ピフォー＆アフター』東京：南雲堂，2003。 辞書：Ohbunsha's <i>Comprehensive English-Japanese Dictionary</i>. Tokyo: Ohbunsha, 1999.</p>								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
M 1 1	<p>技能(1)-(3)を 2 回の筆記試験および授業発表で評定し、各技能につき筆記試験（2 回平均）評定を最終評定の 80%、授業発表評定を最終評定の 20%とする。技能(4)、(5)を授業発表および宿題・提出物で評定し、各技能につき授業発表評定を最終評定の 20%、宿題・提出物評定を最終評定の 80%とする。履修規定により、正当な理由なく 5 回以上欠席した者は期末試験受験資格を失う。正当な理由のない欠席については、その回の発表評定を 0 とする。</p>							
授業計画								
<p>第 1 週 授業内容・授業方法の説明、メタ言語訳の説明、プリテスト 第 2 週 Lesson 1: Bad Science 第 1 回 第 3 週 Lesson 1: Bad Science 第 2 回 第 4 週 Lesson 3: Landmine 第 1 回 第 5 週 Lesson 3: Landmine 第 2 回 第 6 週 Lesson 5: Chocolate 第 1 回 第 7 週 Lesson 5: Chocolate 第 2 回、復習 1 第 8 週 中間試験、Lesson 7: Sewage Makes Gold 第 1 回 第 9 週 Lesson 7: Sewage Makes Gold 第 2 回 第 10 週 Lesson 9: Barking Dogs are Immature 第 1 回 第 11 週 Lesson 9: Barking Dogs are Immature 第 2 回 第 12 週 Lesson 11: Killer Water--Holly and Fizzy 第 1 回 第 13 週 Lesson 11: Killer Water--Holly and Fizzy 第 2 回 第 14 週 復習 2 第 15 週 （定期試験期間）期末試験</p>								